

# 松ヶ岡開墾場

に行ってみよう！

■問合せ 本所政策企画課 ☎25・2111内線526

今から150年前、旧庄内藩士が刀を鋏くわに持ち替え山林を開墾し、大蚕室群が建てられた松ヶ岡開墾場。ここから養蚕・製糸業が興り、絹産業が発展し、鉄工業、電気・ガス、金融業などが花開きました。また人材育成のため染織の学校(鶴岡工業高校の前身)や縫製の学校(鶴岡中央高校の前身)が設立され産業を支えました。市では日本遺産「サムライゆかりのシルク」として認定された鶴岡の絹の物語と歴史資源を生かし、学び、憩い、にぎわう松ヶ岡開墾場を目指し取り組みを進めています。

## 松ヶ岡地区の子供たち

松ヶ岡開墾場を巡って見つけた魅力を紹介します

松崎佑哉くん

ぼくたちの地域には大切な歴史があることを知りました。

初めて知ったことがたくさん。家族を連れてまた来たい！

石井美羽さん



松崎那南さん

安田仁志くん

### 五番蚕室 | 庄内映画村資料館

#### 映画の村のおもちゃ箱

平成17年に「映画蟬しぐれ資料館」として開館し、庄内口ケ作品の室内セット、衣装等を展示しています。12月1日〈映画の日〉を最後に14年間の歴史に幕を下ろします。



映画『蟬しぐれ』セットのジオラマ

### 寄宿舎(旧酒井家蚕室) | くらふと松ヶ岡こうでらいね

#### 世界に一つだけの手作り作品



素敵な髪飾りに夢中

地元と県内外の作家さんの木工、布、石、ガラス等の作品を販売しています。まゆクラフト等の体験も楽しめます。



石堂佳美さん

### 松ヶ岡開墾士住宅(新徴屋敷)

#### 松ヶ岡の案内はお任せください

開墾に従事した新徴組の人たちが住んだ屋敷は、松ヶ岡開墾士住宅として市の文化財に指定されています。長らく非公開でしたが、史料に基づき復元工事が進められ10月から公開しています。日本遺産「サムライゆかりのシルク」と松ヶ岡開墾場をガイドするスタッフが常駐し皆さんをご案内していきます。



マルシェなどが並ぶ秋の催し

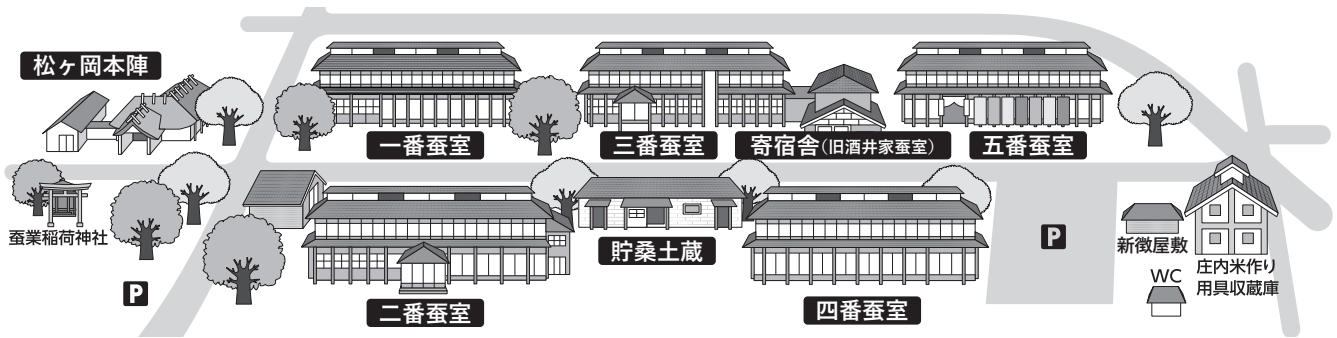


松ヶ岡地区伝統の地口あんどん夏祭り



100年前に植えられた桜の回廊

松ヶ岡開墾場ってこんな所！



松ヶ岡本陣

藩主の御殿が  
開墾事業の拠点に



松ヶ岡開墾場  
堀誠さん

400年前の酒井公入部の際、築城のため仮住まいした建物で、150年前に松ヶ岡地区に移築されました。戊辰戦争で庄内藩が降伏し、旧藩士は絹産業を興し国に貢献するため苦勞して311haの山林を開墾しました。「気節凌霜天地知」の教えは私たちの宝物です。

お殿様の  
建物だったなんて  
知らなかった！



三番蚕室 | おカイコさまの蔵

約40年ぶりに蚕室で蚕を飼育



蚕に桑葉をあげました

シルクタウン・プロジェクトの取り組みとして6月と9月に蚕室内で蚕の飼育展示を見学することができます。蚕室で蚕を飼っている様子は国内でもなかなか見ることができません。

二番蚕室 | kibiso・侍絹・ショップ

日本最北限の絹産地  
鶴岡で見いだされた「きびそ」

一つの繭から約3%取れるきびそは蚕が最初に吐いた糸。今まで織物にできなかったのを活用し、国内のトップデザイナー、先進の繊維産地と協働し、「kibiso」ブランドをここから世界に発信しています。先人の歴史を次の世代につなぐことが私の役目だと思っています。きびそを軸にここにしかない商品をつくり、松ヶ岡開墾場を、全国から人が集まり地域の子供たちが自慢できる場所にしたいです。



鶴岡シルク(株)  
大和匡輔さん

真綿って  
絹でできてるんだって



きびその機織りに挑戦

一番蚕室 | 松ヶ岡開墾記念館

4月にリニューアルオープン  
松ヶ岡開墾場の歴史を学ぶ

瓦運びを体験  
なかなか様になっています



サムライたちが苦勞の末、開墾を成し遂げた地「松ヶ岡」。開墾士の偉業、松ヶ岡開墾場で行われた養蚕・蚕種製造等の絹産業、日本遺産の構成文化財とストーリーについて、史料とパネル、シアターコーナーやプロジェクションマッピングで紹介しています。

二番蚕室 | 一翠苑

ほっと一息  
できるお休み処



ソフトクリーム  
おいし〜！

軽食提供、手芸作品の展示・販売を行っているほか、松ヶ岡地区特産の桃や庄内柿など、旬の野菜や果物の直売コーナーもあります。松ヶ岡開墾場散策の合間に休憩していきませんか。

貯桑土蔵 | 松岡窯陶芸教室 陶の蔵

あなた好みの器を  
つくりませんか？



下妻さき子さん



体験教室の作品

松ヶ岡焼の陶芸体験ができます。タイルクラフトや絵付け体験、そば打ち体験などのメニューもあり、出張教室も行っています。

## 松ヶ岡+クラフト「むかしむかしの新しさ」

松ヶ岡を訪れると、いつも凜<sup>りん</sup>とした静寂に魅了されます。たくさん時代が過ぎ行く中、何にも翻弄されず、雪の日も夏の暑い日も、常に落ち着いてあの場所に正座し、背筋を伸ばして前を見つめている、まるで武士のような「むかしむかし」が空気として保存されている松ヶ岡から新たな開拓が始まります。できるだけ何も変えぬまま、人の手によって創られたシルクやクラフトを、新しい時代に向けて紹介し直すという挑戦は、大人にとっては懐かしく、子供たちにとっては新しい驚きとなることでしょう。



### 中山ダイスケ氏

東北芸術工科大学学長  
日本遺産「サムライゆかりのシルク」  
アドバイザー

## 8月4日～15日に開催しました 松ヶ岡夏祭りWEEK

クラフト・食などの体験が盛りだくさん。多くの方が足を運んでくれました。目玉企画の松ヶ岡SILKラボ・グランピングの様子を紹介します。

### シルクづくりの技術には驚きがいっぱい 松ヶ岡SILKラボ

シルクの一貫した生産工程に関係する科学技術を活用し楽しく学びました。

#### シルクスクリーン



絹のスカーフを染め上げました。

#### つかめる水、葉脈標本



絹糸を紡ぐ工程で発生する成分を使った実験に挑戦しました。

### 贅沢な空間で一味違ったキャンプを 松ヶ岡SILKグランピング

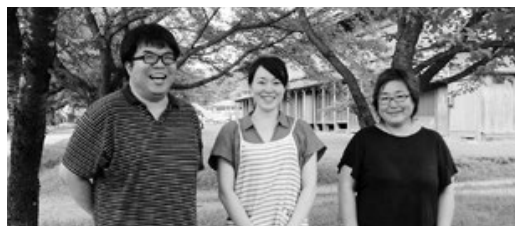
自分で摘んだ草花を素敵なフラワーアレンジメントに仕上げ、シルク生地と一緒にテーブルコーディネート。ハンモックやイルミネーションでくつろげる空間が出来上がりました。ディナーではシルクを使ったピザや、地元野菜のピクルスなどをたんのうしました。講師を務めてくれたのは、西直人さん（写真左）、高橋菜々さん（中央）、齋藤智子さん（右）です。

松ヶ岡を知ってもらおうと、地元の方と一緒に考えた企画です。「楽しい!」と言ってもらえてうれしかったですね。



ピザにシルクを入れたり、バーナーであぶったりすることで豪華なディナーを演出しました。好評をいただけて良かったです。

松ヶ岡周辺の野の草花を使ったフラワーアレンジメント。自然に親しみながら散策し、皆さん夢中で花を摘んでいました。



## 松ヶ岡の今とこれから

松ヶ岡開墾場には、三階建ての五棟の蚕室が明治初期の姿で残され、開墾当時の雰囲気は今にとどめています。また、明治20年に始まったとされる、地域住民総出で行う茅刈りや雪囲いなどの作業は今も続き、開墾創業において形づくられた共同の精神が引き継がれています。開墾をきっかけとする有形無形の文化遺産は高く評価され、国指定史跡、近代化産業遺産群、日本遺産に認定されています。市では、貴重な文化遺産である松ヶ岡開墾場を市民の財産として継承し、観光拠点として活用するため平成28年に史跡の一部を公有化しました。30年度には将来に向け適切に保存・活用・整備するための方針として「史跡松ヶ岡開墾場保存活用計画」を策定。また、日本遺産のストーリーの出发点・松ヶ岡開墾場の歴史を振り返りながら、学びや遊びなどの体験を通して新しい魅力を感じることができるブランド戦略の策定に取り組みました。有識者や専門家による会議、高校生・地域住民・企業関係者が参加した市民ワークショップ

# 松ヶ岡 ハーヴェスト WEEK 10.19(土)→10.27(日)

★印のイベントのお申し込みはこちら↓



## ■庄内映画村資料館

### ▶映画の村のハロウィン

松ヶ岡ならではのハロウィンの飾り付けでおもてなし

📅10月19日(土)～27日(日)

▶企画展「さらば平成～映画で振り返る30年～」

📅12月1日(日)まで

▶俺の茶屋

📅10月27日(日)午前11時～午後3時

📍サムライがもてなす武者だんごや芋煮の販売

▶共通 問同館 ☎62 - 2080

## ■陶の蔵

### ▶木工でトナカイ

📅10月27日(日)午後1時30分 定

15人 費3,500円 申10月15日(日)まで陶の蔵 ☎62 - 4824へ

## ■2019庄内オーガニックマルシェ

### 松ヶ岡・秋の収穫祭2 days

#### ▶モノコト展

📅10月19日(土)・20日(日)午前10時～午後3時

#### ▶食と農のマルシェ

📅10月20日(日)午前10時～午後3時

▶共通 場松ヶ岡開墾場 問実行委員会

## ★ピーノ・コッリーナ ワインピクニック

📅10月20日(日)午後1時(四番蚕前集合)

定10人 費1,500円(ワインの試飲付き) 問グランドエル・サン(長谷川) ☎24 - 4633

## 松ヶ岡でワイン!?

松ヶ岡開墾場の隣接地に民間企業主導のワイナリー建設が進んでいます。平成29年からブドウを松ヶ岡地区の畑に植え、品質・収量向上に取り組んでいます。

## ■kibiso・侍絹・ショップ

▶シルクとkibisoのハギレで作る! クラフトコーナー

📅10月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)午前10時～午後4時

📍ハギレを組み合わせて好きなもの(バッチワーク、ブローチ、くるみボタンなど)を作る 費500円

▶お買い得!シルクの生地売り&シルクスカーフ販売コーナー

高級国産シルク生地が1m500円!

📅10月19日(土)～27日(日)

▶共通 問同ショップ ☎29 - 1607

## ■くらふと松ヶ岡こっでらいね

### ▶桑の枝と樹皮でツクル♡壁飾り

📅10月19日(土)・20日(日)午後1時30分

📍桑の樹皮をむいてシルクのようなツルツルの木肌とご対面!ビックリ!! 費600円

### ▶裂き織りでツクル♡テーブルセンター

📅10月22日(水) 費1,500円 申要予約(空いている場合は当日体験可)

### ▶シールを貼ってツクル♡My磁器(ポーセラーツ)

📅10月23日(木)午後1時30分 費1,500円 申10月20日(日)まで

### ▶木の実と多肉植物でツクル♡ハーバリウム

📅10月27日(日)午後1時30分 定5人

📍秋の情景をビンの中に落とし込んだら!! 費2,000円 申10月24日(日)まで

▶共通 問くらふと松ヶ岡こっでらいね ☎62 - 2888

## ★松ヶ岡SILKラボ

### 秋の親子実験教室

～色の調合と染色に挑戦!～

📅10月26日(土)午前10時 場二番蚕室 対小学生とその保護者15人(保護者1人につき小学生最大2人まで) 対オリジナルシルクスカーフ作り 費1人500円

## ★松ヶ岡開墾スピリット親子塾

開拓者の技術に学ぶ、道具の使い方&火の扱い方講座～ナタ・ノコ・コガタナを使おう!火を使おう!!～

📅10月27日(日)午前10時(二番蚕室集合) 対小学生とその保護者15人(小学生1人につき保護者1人の付添いが必要) 費1人500円

## ★松ヶ岡SILKグランピング

### シルクの里のスイーツピクニック

📅10月27日(日)午後1時(二番蚕室集合) 対小学生以上の方12人 費1,000円

## ■一翠苑

### ▶手作り柿パフェ

📅10月19日(土)午前10時～午後3時 定20人 費500円

### ▶松ヶ岡の秋御膳

📅10月19日(土)正午から 定20人 対郷土料理を盛り込んだ秋味定食 費1,500円 申10月10日(日)まで ▶共通 問一翠苑 ☎62 - 2928

を開催。日本遺産アドバイザーの東北芸術工科大学学長・中山ダイスケ氏が中心となり、出た意見を「松ヶ岡クラフトPARK」構想としてまとめました。

この構想は、松ヶ岡開墾場に多くの人を呼び込むためのアイデアをまとめたものです。開墾・絹産業・景観・食・農・手作業など、松ヶ岡の魅力を体感できる取り組みを進めています。夏には親子連れを対象とした「松ヶ岡夏祭りWEEK」、秋には観光客を対象とした「松ヶ岡ハーヴェストWEEK」というお試イベントを実施。松ヶ岡開墾場ならではの体験メニューを開発し、多くの人に提供しながら磨き上げを行っていきます。

令和3年に松ヶ岡開墾場は創業150年の節目の年を迎えます。地域住民、絹産業関係者が150年大切に守ってきた、松ヶ岡開墾から始まる絹の物語。この物語を次の時代につないでいけるよう、歴史的建造物の保存修理、松ヶ岡にしかない体験の提供、鶴岡のシルク産業の振興に取り組んでいきます。

皆さん、松ヶ岡開墾場に足を運んでみませんか。